

信州大学の学生について

平成24年度 新任教員研修

4/2/2012

加藤善子(高等教育研究センター)

このセクションの目的

- 「いまどきの学生」が成長してきた時代と社会
- 大学と大学生の変遷
- 信州大学の学生の特徴

学生の同時代史

1年生		4年生
1990(H2)	0才	大学入試センター試験開始 東西ドイツ統一
1991(H3)	1才	湾岸戦争勃発
1992(H4)	2才	ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争
1993(H5)	0才	3才 55年体制終焉、細川内閣発足
1994(H6)	1才	4才 ルワンダ虐殺、羽田内閣発足 松本サリン事件、村山内閣発足
1995(H7)	2才	5才 阪神淡路大震災、 地下鉄サリン事件

学生の同時代史

	1年生	4年生	
1996(H8)	3才	6才	橋本内閣発足、
1997(H9)	4才	7才	神戸児童連続殺人事件
1998(H10)	5才	8才	和歌山カレー事件、
			小渕内閣発足、テポドン発射
1999(H11)	6才	9才	コソボ紛争、初の脳死臓器移植手術、茨城原発臨界事故
2000(H12)	7才	10才	グリコ森永事件時効成立、介護保険制度開始、森内閣発足
2001(H13)	8才	11才	ブッシュ米大統領就任、米同時多発テロ事件

学生の同時代史

	1年生	4年生	
2001(H13)	8才	11才	小泉内閣発足、付属池田小学校事件
2002(H14)	9才	12才	EU通貨ユーロ統合、東ティモール独立、学習指導要領改正(ゆとり教育へ)
2003(H15)	10才	13才	イラク戦争開始、日経平均株価最安値記録、フセイン大統領拘束、SARS世界的流行
2004(H16)	11才	14才	新札発行、年金未納問題

学生の同時代史

	1年生	4年生	
2005(H17)	12才	15才	JR福知山線脱線事故、郵政解散、ハリケーン・カトリーナ
2006(H18)	13才	16才	ライブドアショック、村上ファンド事件、安部内閣発足、北朝鮮テポドン発射、地下核実験
2007(H19)	14才	17才	不二家賞味期限偽装事件、福田内閣発足、団塊世代の大量定年退職始まる

学生の同時代史

	1年生	4年生	
2008(H20)	15才	18才	中国製冷凍餃子中毒事件、 秋葉原通り魔事件、 リーマンショック、麻生内閣発足
2009(H21)	16才	19才	新型インフルエンザ世界的流行 オバマ米大統領就任、 裁判員制度開始、鳩山内閣発足
2010(H22)	17才	20才	ギリシャ財政危機、 菅内閣発足
2011(H23)	18才	21才	鳥インフルエンザ流行、 アラブの春、東日本大震災、 野田内閣発足

現代の大学生世代

- GDP世界第2位の国で育つ
- 大学進学率は約60%
- きょうだい数は1人か2人が約80%
- パソコンや携帯電話、インターネットがあたりまえにあった
- 物心ついたころには不況が始まっており、好景気を経験したことがない
- 東西冷戦は生まれる前に終わっていた
- 世界的疫病、大規模災害やテロが身近で起こる

大学と大学生の変遷

- 1950-1960年代: 学生運動・大学紛争の時代
- 1970-1980年代: 大学の「レジャーランド化」
モラトリアムとしての大学
- 1990年代: 就職氷河期: 資格志向・実学志向
「学力低下」論争
- 2000年代: 大学教育改革の中の学生
高校の延長としての大学
大学生の「まじめ化」「生徒化」

新入生調査

2011年7月実施の一年生調査(全学・1706名)

- 大学第一世代:32% 第二世代:65%
- 現役生:79% 浪人生(1年):16% その他:5%
- 他の高等教育機関を経由:4.5%
- 信州大学が第一志望:55%
第二志望以下:45%(不本意入学)

新入生調査

- 一般入試で入学:75% 公募推薦:19%
- センター試験後に受験を決定:35%
- 「合格しそうだった」から受験した:73%
- 「学ぶ内容に興味があった」から
受験した:64%
- 願書を信大にのみ出した:37%
- 大学院(修士以上)まで進学したい:40%

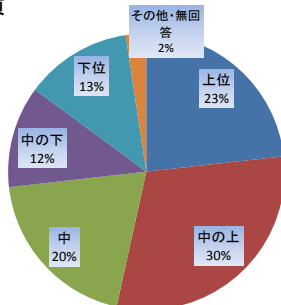
新入生調査

- アパートや寮などに居住:85%
実家や親せきの家に居住:11%
- 学費の支払いに少し不安:47%
とても不安:18%

新入生調査

• 高校時代の成績

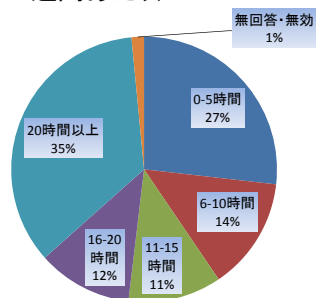
学力と同時に
学習習慣の
代替指標として
解釈可能。



新入生調査

• 勉強時間(高3時・一週間あたり)

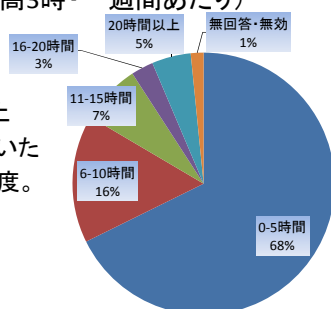
1日に1時間も勉強
しなかった学生が
1/4以上！



新入生調査

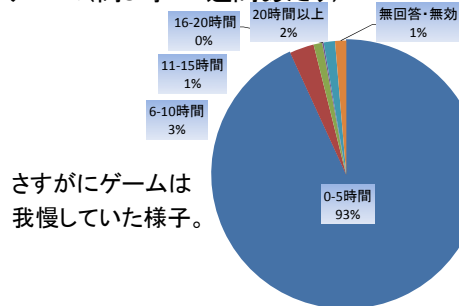
• テレビ観賞(高3時・一週間あたり)

1日1時間以上
テレビを見ていた
学生は1/4程度。



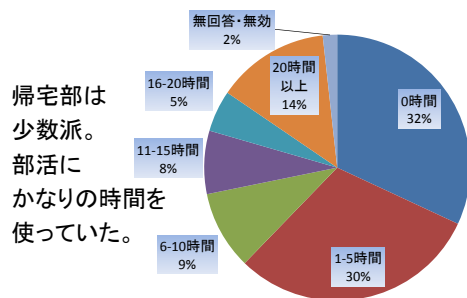
新入生調査

・ゲーム(高3時・一週間あたり)



新入生調査

・部活動や同好会(高3時・一週間あたり)



新入生調査

- ・信大生が自信のあること
(同年代に比べて平均以上だと思う割合)
競争心:36% 協調性:36%
やる気:34% 粘り強さ:37%
身体の健康:45% チャレンジ精神:34%
- ・信大生が自信のないこと
(同年代に比べて平均以下だと思う割合)
芸術的な能力:49% コンピュータの操作能力:46%
リーダーシップ:39% 社交面での自信:35%
外国語の能力:46%

新入生調査

- キャリアに求める価値
(「とても重要」「少し重要」と答えた割合)
 - 社会を変えるための仕事: 52%
 - 高収入の可能性: 76%
 - 世間的な知名度や地位: 51%
 - 創造性や独創性: 59%
 - 自己を表現する仕事: 60%
 - 自由な時間: 83%
 - リーダーシップを発揮できる: 39%

新入生調査

- 共通教育・教養教育に満足: 33%
- 専門科目に満足: 30%
- 他の学生と話をする機会に満足: 30%

- 自分の大学生活は充実している: 85%
- もう一度選び直せるとしても信州大学に入学する: 43%

新入生調査のまとめ

- 学習習慣が身につけていない学生が少なからぬ割合で存在する
- 「合格しそうかどうか」が志望を決める大きな基準になっており、大学そのものへの愛着はこれから
- 大学生活全般に対する満足度は高い
- 現在の自己評価は必ずしも高くないが、進路に関するアスピレーションは高い

質問

ありがとうございました！

- 学生調査等へのご協力をお願いする際には、ご協力ください。よろしくお願いいたします。
- 各学部別の分析も、ご希望があればお手伝いいたします。お声かけください。

ご質問・ご要望はこちらまで: katoy@shinshu-u.ac.jp

参考文献

- 伊藤茂樹(1993)「学生イメージの虚実—大学生調査から」『IDE-現代の高等教育』No.344
- 武内清編(2003)『キャンパスライフの今』玉川大学出版会
- 溝上真一(2004)『現代大学生論』NHKブックス
